

大学生 ウォータースポーツ実習後 57名のアンケートより

普段あまりしていない自然を感じることができたのでとてもよかったです。

特に雨にうたれながらとか波の強い中で湖に入るのは初めてだったのでとても貴重な体験ができたと思います。

これからも自然の中で体を動かしていきたい。

広い湖で、必死に立ち泳ぎをしながら、高い波がいつくるかと心配してるうちにすごく孤独になった。自然の中にほうりだされたときに人間は自分をたよりに生きていかないとだめだと実感するのもかもしれない。特にあんな天候の時は、普段いるんなものに守られすぎているとも思った。

カヤックは体力勝負といったかんじでしんどかったけれど、がんばってこぐほど、速く進むので楽しかった。
風景を見わたした時は気持ちがよかった。

大学に入学して、興味のあることをできる時間ができたのだから、と思いきって挑戦してみてよかったです。

静岡出身の私は琵琶湖を見るのは修学旅行以来で、間近で見て、波があることに驚きました。
友人の言葉どおり「海みたいだ」と思いました。
京都は海が近くないため、水辺が恋しくなりました。

皆、「自分」というものをうまくコントロールして、微調整をくり返しながら生きていること。
他者からはその判断基準がよくわからない場合でも自分さえよく分かっているならば、自分を信じて動くこと。人、各々のペースがあって早く動く人、遅いけれど順調に行く人があること。
など、ウォータースポーツを通じてもっと大きなものをみつめるきっかけになりました。

大学に入学して大勢の友人に恵まれたと同時に惑うこともあります。そんな時は皆、自分をコントロールして生きているという事実を目を向けたいと思いました。

風と天気と湖と。スポーツを楽しんだというより、自然を肌で感じる事を楽しんだ3日間でありました。

水が怖いというより、ゆらゆらした安心感さえあった。

私は水から生まれて、陸に上がった今でも80%の水が体の中でチャブチャブしているのだなぁと哲学した。

自然を相手に、自然を逆手に利用して、遊ぶには、いかに奥が深いかってゆーことに気がついた。
ウォータースポーツを通して、また1つ何かが、変わったような気がする。
夏休みにはバイトづくしだったから、なんか、ふっと肩の力が抜けたみたい、いい刺激になりました。

もし、大学の授業でウォータースポーツがなければ、私は一生カヌーもヨットもウインドサーフィンもするチャンスがなかったのではないかと思います。

普段、暑くもなく寒くもなくほとんど部屋の中ですごすことが多い中で、肌で太陽の日差しを感じ、水の冷たさを感じ、風の強さを感じることができました。

たった3日間でしたが、心なしか自然の中で鍛えられた気がしました。

京都から琵琶湖へ、毎日通うということも、非日常的な事ですから、色々な意味で、新しい領域へ足をふみ込むことができ、新鮮な気持ちになれました。

天候による琵琶湖の表情の変化は、とてもおもしろかったのですが、素人には少し厳しかったです。

一人で、湖の水面を、風を受けながら、ゆるやかに走ることは、何とも言えず心地よく

いつの日か、一人、ヨットで琵琶湖の景色を楽しみつつ、ゆっくりと湖をまわってみたいです。

短い時間でしたが、貴重な経験ができた事、新たな目標ができた事は、大変すばらしかったと思います。

私は滋賀県に住んでいますが、今回のウォータースポーツに参加してはじめて西側の琵琶湖を見ました。

彦根や近江八幡の近くの琵琶湖はよく行っていますが、とても汚いのです。

私は汚い汚いといわれているのはこの辺のことで、北や西の方はそんなに汚くないと思っていました。

だから実際に行ってみて、他と同じくらい汚いことにおどろき、ショックを受けました。

滋賀に住んでいるのに、今、琵琶湖がどうなっているのか、全然わかっていませんでした。

家からできるだけ汚れた水を捨てないようにしたいです。

琵琶湖がきれいになって今よりもっとたくさんの方がびわ湖で楽しめるようになってほしいと思いました。

琵琶湖の場合、すごく広くて、自分の思うままに、どこまででも行けそうな感じや、水の上に浮いてゆったり、こいでいられる時間が楽しかったです。

少しでも風を受けて、走るのはいっぱい快感でした。

私は生まれも育ちも滋賀県彦根市です。しかし、琵琶湖でウォータースポーツをしたことがなかったし、西江州には行ったことがありませんでした。

新しい角度から見る風景がおもしろくて気持ち良かったです。

またウォータースポーツがやりたい！という気持ちになったのは、今までのスポーツ嫌いな私には前代未聞です。ぜひ来年は、自主的に琵琶湖や海に行こうと思います。

水に浮かびながら琵琶湖を見ると、何とも言えない孤独感におそわれました。琵琶湖の広さを体で感じ、自分の小ささが身にしみたのかもしれない。

私は琵琶湖に行ったのは始めてでした。私の中の琵琶湖にイメージは、黒くて、静かなイメージでした。今はもう、黒くて静かな琵琶湖は、にぎやかな、カルガモの集まる水湖です。

自分のこり固まった先入観のために新しいことに挑戦してみないことは非常にもったいないことである
と思い知ったわけです。

知らないことに挑戦し感動する事ができた。この気持ちをまた違う場面でも思い返し生かすことができ
るようにしたいと思います。

私は台湾からきた留学生で、実家はすぐ海の隣に住んでいるのにこの3日間で学んだカヌー、ヨット、
ウインドサーフィンのは全部初めてなので来る前にあまり泳げない私が大変怖いながら、ウキウキしてい
いが、やってみたら思ったより何倍楽しくて、なんとなく自分の人生をもっと多彩的にすこしでもなった
気がし、スポーツでこんなたのしいことを味わえた。

これからも一番好きなヨットをやりつつきたいと思う。(大学卒業後、またドイツへ行って進学しながら、
ドイツの友人がかよっているヨットクラブへはいるつもり)

韓国に帰って私の留学生生活の中で一番楽しかった事は何ですか？と聞かれたら、琵琶湖での三日間
だったと言えるほど楽しい三日間でした。

琵琶湖に来たことはあるんですけど、、こんなに素敵な所とはおもわなかった。

晴れではなく、雨が降ってる『琵琶湖』の風景は大学生の最後の夏休みを終わらせている私の心境を、
なんか良い思い出の喜びと大学生の最後という寂しさとの複雑な心境だったんです。本当に一生忘れら
れないと思います。

たまに風がふけばスピードがでて、すごく優我な気分で楽しみました。

私にとってアウトドアスポーツの楽しみは室内プールなどでは味わえないような常に変化し続ける自然
を体感することができ、それを利用して勉強していけることです。

自然を知って更に自分を向上させていければと思いました。

たまにいい風が吹いて、ぐーんと速くヨットが進むとすごく気持ちよくなって、、
環境はというか自然はおそろしいと思えたけど、「でも楽しかった！」ってかんじで3日間いるんな体験
ができてよかったです。

ウインドサーフィンとヨットは、風をうまく使って、風に乗って水面をはしる感覚がとても楽しかった
です。

カヤック、ウインドサーフィン、ディンギーの3種ともに共通して楽しいと思ったことは、波に乗った
時の水面をすべるようなスーッと進む感覚です。

それらのスポーツを通して、今まで繋がりのなかった他のコースの友人ができ、更には自然の美しさや
厳しさを学ぶことができる素晴らしい授業となりました。

3日間のウォータースポーツの実習を終えて、わたしは自分で何かをやりとげた気でいっぱいです。

短期間の中で、いろんな人たちとかかわり、助け合い、最初は嫌々ながらきた自分が信じられません。
初めて琵琶湖にも来れたし、また絶対チャンスがあれば、挑戦したいと思います。

あの寒い中大変でしたがあれは、寒いことによって何か大きなものを、えれた気がしました。
すごく自分がデカくなれたと思います。
この体験は、これから先困難なことがあってもこの体験をおもいだし、よいはげみになることでしょう。

楽しいだけで終わらないのが自然相手のスポーツでした。
今後自然に対する考え方が変わり、この体験が役に立つ時が来る筈です。

自然を相手に楽しむと言う事は、自然の厳しさを理解しておくべきと言う事です。
今回の体育実技で最も大切なことの一つを身をもって考えられたことをうれしく思います。

広くて、遠くて、緑色。

今回のウォータースポーツで初めて琵琶湖に入った。
琵琶湖に行くのは初めてではないが外から見ているだけで水には入ったことはなかった。

泳いでみて初めてわかる。藻があんなに生えていて足をひっぱる。そして悲しかった。
琵琶湖は思いの外汚れていた。

カヤックから降りようと足もとを見るとゴミだらけだった。一瞬足をつけるのをためらった。

私達の命の源の水、関西の水瓶に助けられている自分たちで汚れているからアホとしか言いようがない。

ほんとうに自然を汚さずに自然に関わるのはすごく難しい。でもこうやって考えることが大事だと思う。
今回のウォータースポーツでそれを考えるチャンスができた。

湖というのもよかった。海水ではないので水に落ちやすい。思いきってのびのびできた。

カヤックで、水の上は音がないのを知り、とてもゆったりした。

夕日で水面がつつや輝きサラダ油のようにとろんとして、まぶしく暑かったのが印象的だ。

サーフボードにねころびすいめんぎりぎりから見る世界がおもしろかった。
この広いところすべてが水であることも、区切られた平面の空ではなくドームのように丸い空も新鮮
だった。

穏やかな琵琶湖の波の上で過ごした3日間は心身ともに安らぎを与えてくれ、自然の優しさに包まれた。
居心地のよい時間を過ごすことができた。

私は、滋賀県生まれ、滋賀県育ちなのに、湖には今回が2回目でした。

水と風のすごさを実感できた3日間だったと思う。
風といっしょに走ってるなんて、すごい！！

かなり沖までいけて琵琶湖大橋を見れた時はとても嬉しかったです。

ウインドサーフィンは、自分の体をよく使うし、水とも一体になれ、一番風を感じられるスポーツでした。
琵琶湖を一回一周してみたくなりました。

かなり沖の方まで行って琵琶湖大橋が見えたので少し感動しました。

授業とは思えないほど楽しめた。ただ1つ悪い事を言うと、もが大量発生していたことだった。もの大量発生は夏だということもあるが、私たちの水に対する思いがあまいこともある。私たちはもう少し毎日使っている水について考え直さなければならない。

今回私はウォータースポーツに初めて参加してみたが、ただ自然の大きさに圧倒され、人は自然の中で生かされている存在であることを身をもって感じた。私達が体験した期間はかなり天候に恵まれていたので自然の恐ろしさよりも、美しさや優しさしか味わえなかったがそれでもやはり水の中の世界を甘くみてはならないなあと気がする。

水の上にいることに何とも言えない爽快感生み出した。周りがすべて真っ平である。ところどころが太陽の光を反射してキラキラ水面が白く光っている。それはまるで自分が水の上で湖の主人公になったような錯覚さえおちいらせてくれた。その解放感というのは今の現実の世界をほんのつかの間忘れさせてくれる。

琵琶湖を見るのは始めてで、まるで海のように思った。波もあるのは驚いた。今にもくらげが出てきそうだった。

落ちて水を飲んでしまっても塩っぱくないので良い。

岸に近いところは水草があって体に巻きつき大変きもち悪い。

波も少なく景色もキレイで気持ち良かった。

琵琶湖の水が塩っぱく無い事で海でなく湖だなあと思いました。

兵庫県出身の私は須磨・大倉海岸があまりにも身近にあり琵琶湖で泳ぐという考えさへ持ったことがありません。

びわ湖畔で

2日間ずっとテレビ,電機器具を一切使っていなかったけど、いわ感が全くなかった。ついつい日常電気にたよっているけど自然も楽しい。

朝おきて朝日を見たらすごくきれいでした。

きれいな景色を見れて良かった。

景色も良かったしとても楽しかった。

この自然の中で学んだことはたくさんあると思います。
自然の厳しさ、自然の美しさ雄大さなどを肌で感じる事ができて、私達にとって忘れられない思い出になりました。

修学旅行では1番体験学習がやりたくなかった。けどやってすごく風がきておもしろかった。ごはんは修学旅行の中で1番おいしい料理だ。さいこうだった。

ねる前に星をみた！空がきれいだったので北斗七星がみえた。めっちゃ×2きれいだった。それに北斗七星がはっきりみえるのでビックリしました。

びわ湖

この2日間で、本当にいろいろなことを学びました。
びわこの大切さもかんじられて、本当にいいけいけんになったと思っています。

びっくりしたのは、びわこが大きかった事です。

琵琶湖がきたなくなったらカヤックや釣りなどができなくなる。
これからは琵琶湖を大切にしていきたいです。

びわこってむちゃきたない！とかいやなイメージしかなかったけど、むちゃくちゃいいイメージになりました。

行く前は琵琶湖に入るのは汚いからいやな感じだからいやだったけど、行ってみるとみずはきれいでおいもしなかったしよかったです。
意外と水温があった。

大人になったら行ってみたいところベスト3です。

思い出の品に琵琶湖のきれいな石を2つもって帰りました。

琵琶湖に行くのは初めてで、わくわくした。
琵琶湖についたら、その大きさにびっくりした。

琵琶湖に行ったことや、びわ湖で行動したすべてが私の思い出です。

琵琶湖の凄さや、おもしろさや、楽しさ、そして恐さも十分体験できました。

びわこの大切さもかんじられて、本当にいいけいけんになったと思っています。

琵琶湖の広さにはびっくりした。住吉池とはくらべものにならないくらいだった。

びわこの水、つめたくて気持ちよかったけど、にごっていたのが残念です。
いつかは沖まででて、下を見たら、海底が見えるくらい水がすきとおるようになるといいと思います。
だから、もう道端にゴミ、すてません。がんばります。

琵琶湖は、みずうみというより、海みたいな感じでした。
けど塩水の味はせず、ふつうの水でした。

琵琶湖は海かと思うくらいの大きさにびっくりしました。

びわ湖は初めてだったので、びわ湖のおおきさにびっくりした。

琵琶湖もきれいかったです。できたらもう1回いきたいです。

湖を見ながらめしをくう、天国だった。

ウォータースポーツで

水を使っているいろいろなことができる大切さが分かりました。

びわ湖でのスポーツがこんなにおもしろいとはしりませんでした。

あんな近くであんなに楽しいことができてとてもよかった。

さいあくな事は、シューズがピシヨピシヨで砂はいつくさっているじょうたい。

琵琶湖で遊んでわかったことは、琵琶湖はきたないって思いました。
もっときれいになるといいです。

ウォータースポーツのよかったところは、びわ湖だったところです。
「最近よごれてきた」と言っていたのに、とてもキレイでゴミ1つなかった。
これはびわ湖のまわりの人がびわ湖を大切にしていることがよくわかった。
宿泊学習で自然のすばらしさと、クラスの団結力が深まってとてもよかったと思います。

琵琶湖の体験学習では、自然とふれ合って、とてもいい思い出が出きたと思います。

クルーザーに乗って

クルーザーでおきまでたときは、すごくびわこがひろく感じました。

クルーザーでは、風がすごく気持ちよかった。

クルーザーに乗ったとき、景色の美しさと風の気持ち良さに感動した

クルーザーは、少しよったけど、きれいなけしきが見れてよかったです。

クルーザーも、少しこわかったけど、すごい風がきもちよかったです。

クルージングは、大きな琵琶湖を真近で見ることが出来ました。

クルージングは、フローティングスクールとはまたちがった楽しさがあり、大きな琵琶湖を真近で見ることができました。

びわ湖でヨットにのれてうれしかった。少しこわかったけど、こわいなりにおもしろかった風がめちゃくちゃ気持ち良かった。

ヨットにのっているいろいろなものを肌で感じて、目で見れてうれしかった。

こんなに楽しめたのは、久しぶりだったので、帰るのがイヤだった。もっと、びわ湖になじみたかった。

びわ湖の表情がいっぱい見れた。

雨の日の後のびわ湖はとてもきれいだった。

こんなきれいなびわ湖でカヤックにのって、うちは幸せを感じた。一生忘れたくないです。

ヨットに乗っている間、インストラクターの先生に「殺される。」と思うほどスピードが速くて波も大きいので恐かったです。でも一番思い出にのこりました

カヤックに乗って

なんで琵琶湖に波があるねんって思ったけど、後から思うと、風が強かった事に気が付いた。

沖の方まで2人乗りで行った時はめっちゃ気持ちよかったです。

川柳で

- ・歩いたら 琵琶湖の周り どのくらい
- ・大きいな みわたすかぎり びわ湖だよ
- ・i n 琵琶湖 自分でぬらした 水遊び
- ・カヤックは ときどきしたけど おもしろかった
- ・波が立ち カヤックゆれて びっくりだ
- ・カヤックで ぐるっと回転 水の中
- ・カヤックで ひっくりかえり 服ぬれる
- ・バスつりで いっこもつれない しょうもない
- ・カヤックで おちている人は ういている
- ・びわこでの ブラックバス釣り 釣れないぜ
- ・フィッシング まってもまっても バスはこぬ